

《会社 支店のご紹介》

～広島支店～



芥川支店長

広島支店は行政・経済の中心となる広島市中区に位置し、中国5県を精力的に活動しています。

当支店は社員8名(営業2名・工事4名・事務2名)、少数精鋭にて主に場所打ちコンクリート杭、回転杭(NSエコパイル)等を施工しています。現場が営業の第一線と考え、熱意と誠意をもってお客様と接し、客先から仕事を依頼してよかったと言われ続ける支店を目指しています。安全第一で品質・工程を確保し、現場管理を遂行し信頼を得ています。

広島は日本の縮図・平均値県とされ、市場調査のため、商品の先行販売などが行われる都市ですが、支店の在る八丁堀・紙屋町と比べ玄関口としては淋しい状況だった広島駅とその周辺もようやく再開発が始まりました。一般的には広島カープの本拠地マツダスタジアムが印象的ではないでしょうか。そして今さらに大きく変わる再開発で先頃、広島市内某工事にて、当支店で初めてnew ACE工法の最大拡底径φ4,800mmを施工をし、設計者・施工者から高い評価を受けました。

比較的温暖で地震など自然災害も少ない中国地方に企業のリスク分散で活発に進出していたいただければと願っています。

広島市内某現場施工状況



(new ACE工法最大拡底径φ4.8m施工)

～福岡支店～



堀支店長

福岡支店は博多どんたくや博多山笠でも有名な福岡市博多区を拠点とし、九州・沖縄を担当しております。

当支店は社員18名(営業4名・工事9名・技術2名・庶務2名・機材センター1名)にて主に場所打ちコンクリート杭、回転杭(NSエコパイル)を主体として営業しております。年齢は20代～60代まで、バラエティーに富んだ編成となっており、各世代が意見・発想・工夫をすることで切磋琢磨し、進化を目指しているスタッフ一同であります。

福岡の特色として、陸では新幹線の始発終着駅、海では港が近く、韓国へは旅客船(ビートル)での短時間訪問が可能、空では空港が市街地より10分程と、非常に利便性が良い所があります。また食べ物は新鮮な海の幸、山の幸が豊富にあります。

今後の福岡は航空制限の緩和がなされ、市街地、天神地区の再開発が決定し、これにより高層ビルの建設、また博多港の港湾機能の強化や、宅地開発等のために福岡県福岡市東区の博多湾和白沖に埋め立て方式で建設中の人工島、アイランドシティではアジアの物流のハブとして躍進していくものと確信しており、今後場所打ち杭のシェアも広がるものと期待しております。

福岡市内某現場施工状況



(KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭)